

<p>教育・保育理念</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分も友だちも大切に作る心の育成 ・学びの芽の育成 ・自分の可能性や能力を十分に発揮できる力の育成
--

<p>園の重点項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周囲のさまざまな環境に好奇心や探求心を持って主体的に関わり、充実感や満足感を味わう体験を大切に作る。
--

<p>令和 年度 重点内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人を大切な存在と受け止め、お互いを認め合う心を育てる。 ・健康で安全な生活を作り出せるよう、しなやかな心と体を育てる。 ・五感を通して自然を身近に感じられる教育・保育に取り組む。 ・地域の資源を活かし、さまざまな人やものとふれあうことを大切に作る力を育てる。

重点内容	重点内容に向けた具体策	評価項目	自己評価	こども園関係者評価
<p>一人一人の子どもの気持ちを受け止め、共感しながら信頼関係を築いていく</p> <p>友だちとの思いや気持ちに気づけるようにし、お互いを認め合える関係を作っていく</p>	<p>一人一人の子どもの家庭状況を理解し、園児が安心して心地よく過ごせるようにする。</p> <p>大人との愛着関係や安心感のもと、人を信頼し生きていく力の土台を育てる。</p> <p>園児の表情や行動を温かく見守りながら、思いをうけとめ自尊感情を育てる。</p> <p>一人一人の子どもの思いを大切にしたいうえで、相手の思いに気づける関わりをする。</p> <p>自尊感情を高め、お互い尊重し合い、育ち合う集団作りをする。</p>	<p>一人一人の子どもの家庭状況を理解し、園児が安心して心地よく過ごせるようにする。</p> <p>大人との愛着関係や安心感のもと、人を信頼し生きていく力の土台を育てる。</p> <p>園児の表情や行動を温かく見守りながら、思いをうけとめ自尊感情を育てる。</p> <p>一人一人の子どもの思いを大切にしたいうえで、相手の思いに気づける関わりをする。</p> <p>自尊感情を高め、お互い尊重し合い、育ち合う集団作りをする。</p>	<p>A</p> <p>・新しい環境の中、安心して園生活を送れるように一人一人に寄り添うことで大人との信頼関係を築くことができ様々な活動において積極的に取り組むことができた。</p> <p>・子どもたちと日々様々な出来事に話し合いをもち自分の考えや相手の思いを聞く機会をもつことを心がけた。子どもたちの思いに寄り添いながら自分も友だちもみんな大事という気持ちを育てていきたい。</p>	<p>A</p> <p>・集団生活の中で保育教諭が見守り思いを受け止めて関わってくれる、保護者にとって安心できる場となっている。</p> <p>・子どもたちに寄り添い「気持ち」を大切にしながら時には子ども同士意見がぶつかり合っても、お互いの気持ちを聞き、その都度対応している。</p>
			<p>A</p> <p>・信頼できる大人との関係のなか、生活やあそびに意欲をもって取り組むことで自信となり、様々な運動あそびやルールのある遊びにも取り組むことができた。</p> <p>・遊びの中で楽しくなると安全面において、気を付けなければならないこともあったので、自分の身を守ることも伝えていきたい。</p>	<p>A</p> <p>・遊びを通して体を動かしたり制作をしたりと様々な形で提案しているので、新しい取り組みにも意欲的に取り組んでいる姿がある。</p> <p>・意欲をもって取り組める声掛けや楽しいという思いの共感を大切にしている。</p> <p>・子どもたちの「チャレンジ精神・努力・集中力・達成感」を遊びを通して自然に学びとなっている。</p>
			<p>A</p> <p>・今年度は、園内研修においてもビオトープに力を入れて教育・保育に取り組んできた。自然に触れるだけでなく、そこから子どもたちの不思議や「なぜ？」に注目しながら、絵本で調べたり、制作で草花を使ったものを取り入れたりすることができた。</p> <p>・菜園活動に関しては、子どもたちが水やりをしながら育て調理担当が調理をし味わうことができたが、次年度は、クッキングなどを通して作ることの楽しさ、おいしさなども経験できるようにしていきたい。</p>	<p>A</p> <p>・SDGsが日常に根付き家庭でも衣食住に関するSDGsについて、子ども自身が自主的に問題提起をし自分ができることに意欲的にチャレンジしている。</p> <p>・ビオトープの取り組みは、園児たちの「豊かな心の育成・学びの芽の育成」につながる素敵な活動だと感じる。</p> <p>・自分たちで何かを育てる、収穫する、食べるという食育活動につながり、子どもたちの感性にも響く教育・保育内容になっている。</p>
			<p>B</p> <p>・園の周辺に地域資源が多く、散歩に出かけ消防署へ行くことや公園へ行くことができた。また、図書館や警察署、郵便局、鉄道等があるので、園としての地域資源をもっと教育・保育の中で取り入れていきたいと思う。</p> <p>・保護者との関係については、子どもたちの様子など話し、キッズビューで写真付きで知らせることで、家庭においても園での話しをする機会が増えたという声もいただけた。次年度は、少しずつ写真も増やしていきたい。</p>	<p>A</p> <p>・次年度は、幼保小連携についても協力しあえるとよい。</p> <p>・おはなし会など園以外の方や近隣園の園児との交流などがあり、地域の大人や子どもたちの存在を意識し親子ともに地域との関係性が良好である。</p> <p>・園生活で子どもなりに感じたことや体験したことについて家庭において親子での会話が広がったりしている。今後の生活の考え方としてのベースになるので良いと思う。</p>
<p>環境づくり(ビオトープ)を通してSDGsを意識した取り組みをする。</p> <p>菜園活動を通して食育活動につなげる。</p>	<p>自然とのふれあいや実体験を大切にしたい遊びや生活を保障する。</p> <p>子どもたちの意欲や探求心など引き出す保育教諭の関わりを大切にしたい。</p> <p>園内にビオトープを作り、植物やメダカなどの生き物に対する興味関心を深め、自然が身近に感じられるようにする。</p> <p>子どもが主体となって興味をもって取り組んだり、友だちや保育教諭と一緒に話し合う中で、考えたり、不思議に思ったりしながらSDGsの取り組みをしていく。</p> <p>季節にあわせて様々な野菜や花の栽培をおこなっていく。</p> <p>園内で菜園計画をたて、収穫する喜びを味わい食べ物の大切さを伝える。</p>	<p>A</p> <p>・今年度は、園内研修においてもビオトープに力を入れて教育・保育に取り組んできた。自然に触れるだけでなく、そこから子どもたちの不思議や「なぜ？」に注目しながら、絵本で調べたり、制作で草花を使ったものを取り入れたりすることができた。</p> <p>・菜園活動に関しては、子どもたちが水やりをしながら育て調理担当が調理をし味わうことができたが、次年度は、クッキングなどを通して作ることの楽しさ、おいしさなども経験できるようにしていきたい。</p>	<p>A</p> <p>・SDGsが日常に根付き家庭でも衣食住に関するSDGsについて、子ども自身が自主的に問題提起をし自分ができることに意欲的にチャレンジしている。</p> <p>・ビオトープの取り組みは、園児たちの「豊かな心の育成・学びの芽の育成」につながる素敵な活動だと感じる。</p> <p>・自分たちで何かを育てる、収穫する、食べるという食育活動につながり、子どもたちの感性にも響く教育・保育内容になっている。</p>	
<p>堺市の歴史や文化、公共施設等の特性を生かした教育・保育を行う。</p> <p>民間園との交流やこども園の教育・保育と小学校教育との円滑な接続を図る。</p> <p>保護者との信頼関係を築き、教育・保育内容を工夫して伝え子どもの成長を共有する。</p>	<p>堺市の歴史や文化、さまざまな地域の公共施設等、豊かな環境を発達に応じた活動を通して、興味や関心を持てるようにする。</p> <p>子どもが小学校生活にスムーズに移行できるように民間園や小学校と交流の機会を持ったり、園での教育・保育内容や育ちを小学校に伝えたりして円滑な接続を図る。</p> <p>保護者の思いや考え方を尊重しながらも専門職として助言を行い、保護者が自己決定し子育てに前向きになれるよう支援する。</p> <p>教育・保育内容をドキュメンテーションや映像を通して可視化し保護者にわかりやすく伝えていくようにする。</p>	<p>B</p> <p>・園の周辺に地域資源が多く、散歩に出かけ消防署へ行くことや公園へ行くことができた。また、図書館や警察署、郵便局、鉄道等があるので、園としての地域資源をもっと教育・保育の中で取り入れていきたいと思う。</p> <p>・保護者との関係については、子どもたちの様子など話し、キッズビューで写真付きで知らせることで、家庭においても園での話しをする機会が増えたという声もいただけた。次年度は、少しずつ写真も増やしていきたい。</p>	<p>A</p> <p>・次年度は、幼保小連携についても協力しあえるとよい。</p> <p>・おはなし会など園以外の方や近隣園の園児との交流などがあり、地域の大人や子どもたちの存在を意識し親子ともに地域との関係性が良好である。</p> <p>・園生活で子どもなりに感じたことや体験したことについて家庭において親子での会話が広がったりしている。今後の生活の考え方としてのベースになるので良いと思う。</p>	
<p>園内研修の充実を図り、教育・保育の質の向上につなげる。</p> <p>教育・保育の質の向上をめざし理念や目標について共有する。</p>	<p>子どもの興味・関心などの実態や発達に即した、教材研究を行い、教育・保育内容の充実を図る。</p> <p>教育・保育理念や目標、重点項目について職員同士が共通理解をする。</p> <p>教育・保育実践を振り返り、自己評価を通して質の向上を図り、専門性を高める。</p>	<p>A</p> <p>・子どもたちの発達や興味・関心などをともに遊具を入れ替えをするなどして主体的に遊ぶことができるように取り組めた。</p> <p>・日頃から教育・保育を行っていくうえで、実践を振り返ったり、研修で学んだことを伝えあったりすることでこれからも専門性を高めていきたい。</p>	<p>A</p> <p>・災害訓練や防犯訓練などの話を子どもたちから聞いて、研修による意識の統一が見てとれ、子どもたちの園生活にとっても安心感がある。</p> <p>・子どもの安全面や保育内容等しっかり取り組まれていると感じる。色々な活動を保育教諭も楽しんで取り組んでいるから子どもたちも意欲的に楽しめていると思う。</p>	

今後の取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
<p>地域資源を活用した教育・保育内容の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・堺の歴史や文化、園周辺の公共施設や地域の豊かな環境を発達に応じて、活動の中に取り入れ興味や関心が持てるようにしていく。 ・小学校との交流(園児・職員)を通して、円滑な接続ができるようにしていく。
<p>健康で安全な生活を作り出せるようしなやかな心と体づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な活動の中でルールを知り、安全に遊べる方法や準備運動やアートヨガ、リズムあそびなど発達に応じた活動を計画的に取り入れていく。

園長より
<p>コロナが5類となり、さまざまな活動ができるようになり、子どもたちも豊かな経験ができ成長を感じる事ができた。園の重点項目に力を入れ園内研修として取り組んできたことで、自然を身近に感じる教育・保育が取り組み子どもたちだけでなく職員も良い学びとなった。課題として地域資源の活用やしなやかな心と体づくりにおいては振り返りを行い子どもたちが楽しみながら主体的に取り組めるような教育・保育を考え進めていきたいと思ひます。</p>